

令和5年度 望箭荘×豊寿園合同防災訓練・福祉避難所運営訓練

11月15日（水）特別養護老人ホーム望箭荘・養護老人ホーム中津市豊寿園の合同防災訓練（福祉避難所運営訓練）を実施しました。今回の訓練は、地震想定により双方のBCP（事業継続計画）を発動し、「展開期」にあたる福祉避難所の開設と避難行動、避難生活の一部を体験しました。

いつ起こるかわからない“災害”に備え、施設間（法人間）の連携を強化し、相互の協力体制を今後も高めていきます。

この訓練の企画・運営とアドバイザーとして、NPO法人リエラ 松永鎌矢代表理事の協力のもと、中津市・大分県社会福祉協議会の支援を頂きました。ありがとうございました。

■ 当日の流れ

		望箭荘	豊寿園	市役所
9:30	地震発生	①初動体制	①初動体制	
9:50	初動期		②避難依頼	③避難先調整
		④受入検討		
		⑤受入承諾・職員参集		
		⑥受入準備	⑦避難準備	
		⑧情報収集	⑧情報提供	
10:30			⑨避難開始	
11:00	展開期	⑩避難受入		
		⑪避難完了		⑫避難完了確認
12:00	非常食訓練	⑬非常食体験		
	避難生活体験	⑭トイレ・避難場所体験		
	レクリエーション	⑮交流		
13:30	終了	片付け	豊寿園へ移動	
15:00	振り返り（会議）	⑯望箭荘にて振り返りの会議		

■ 当日の様子



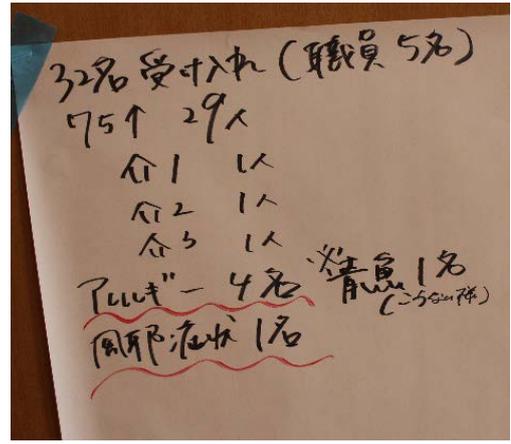
望箭荘マイクロバスで送迎



避難者のバイタル測定



避難者の受付



昼食(非常食)の準備



アセスメント(体調等の確認)



避難場所の様子

